南富良野町立南富良野小学校

校長　高　野　　博

児童数　　７６名

学級数　８（３）学級

職員数　　１６名

－児童の安心・安全を築く学校経営－

「明日を切り拓く心豊かでたくましい子ども」の育成を目指し、「開かれた学校」の理念の下、家庭・地域と広く深く連携し、「地域とともにある学校づくり」に努めている。

特に、平成30年度には「北海道実践的安全教育モデル構築事業」の拠点校として、家庭・地域と連携した防災教育に取り組み、南富良野町における防災教育のモデルを示すなど、防災・安全教育の推進に大きな成果を上げている。

－学校・家庭・地域が連携した防災・安全教育－

平成28年の台風10号による空知川の氾濫に伴う洪水被害の教訓を踏まえ、学校・家庭・地域が連携した防災・安全教育の推進に努めている。

特に、ＰＴＡや地域防災組織等の関係機関と連携した防災訓練や、児童・保護者が緊急時における安全について理解することを目指した「保護者への引き渡し訓練」を計画的に実施するなど、町全体の防災意識の向上に大きな成果を上げている。

－自然災害に対する適切な判断力を育む教育活動－

災害時において、児童が自分の命を守り、安全に行動できるよう防災教育を教育課程に位置付け、児童の資質・能力の育成に取り組んでいる。

特に、生徒指導部を中心に、関係機関と連携し、「安心・安全マップの作成」や「水害についての学習」等を通して、自然災害に対する正しい判断と適切な行動を取ることができる力を育むなど、安全教育の推進に大きな成果を上げている。

－学校・家庭・地域が主体的に考える危機管理意識の向上－

・「引き渡し訓練」を行うことで、親も子も防災意識を忘れずにもつことができるので、今後も続けていってほしいと思います。

・確実な確認作業や引き渡しの混雑を避けるために、児童の待機場所や引き渡しの導線、駐車場の確保などを検討してもらうと、より安心で安全な引き渡しになると思います。

・一斉メールの活用、確認用カードや簡単明瞭な説明など、スムーズに引き渡しが行えてよかったと思います。　　（保護者の声）